

ひらおか

平岡地区町内会連合会

清田区平岡7条3丁目9-25 平岡まちづくりセンター内 TEL 883-7100

発行責任者：中川 昇

編集責任者：横山 勲



思いやりのある 住みよいまち平岡

平岡地区町内会連合会

会長 中川 昇

今夏は、例年になく気温の高い日が長く続きました。過度な暑さには慣れて無く順応には大変でした。皆様にはご健勝でお過ごしのことと存じお慶び申し上げます。平素より町連及び町内会活動にご協力頂きまして厚く御礼申し上げます。

さて、清田区は長年にわたって 1.地下鉄東豊線清田迄の延伸 2.清田区警察署設置等取り組んでいます。未だに実現に至っていませんが、清田区の久しぶり明るいニュースとして、区民センター移転が令和11年に共用開始で計画されています。地域交流拠点清田として区役所に隣接移転し、清田区民交流広場の充実が期待されます。

7年度事業として町連は、ENJOY平岡夏祭り、交通安全街頭啓発、モルック講習会、歩いて健康ひらおか散歩認知症の対応施策、ふくまち事業での高齢者健康見守り、子育て支援等実施して来ました。

老人クラブ会員もパークゴルフ大会、麻雀、卓球、カラオケ、お茶会、誕生会、旅行等盛況でグループで大いに楽しんで頂いています。

人生100年時代平岡地区も高齢化率が32%となりました。高齢者が増加するに伴って認知症の対策が深刻な問題となってきます。正しい理解を持つ事が大変重要です。昨年から町内会の皆様と認知症サポーター養成講座に取り組んで160名の方が参加されています。又、ご本人と介護者の穏やかな暮らしのサポートとしまして家族会を発足しました。介護者の集いは参考になる事が多くありますのでご参加下さい。

平岡地区は自然災害が少なく経過されていますが、突然の信じられない線状降雨、竜巻又、冬場を迎えてのライフライン対策等3回にわたる防災研修を実施して来ました。

平岡地区は誰もが住み慣れた地域で安全安心して暮らせる街、クリーンで、明るく楽しい平岡地区と取り組んで参ります。一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。結びに成りますが皆様のご健勝ご多幸をご祈念申し上げます。



安心・安全・にぎわいのまち 清田区へ！

札幌市清田区

区長 浅山 信乃

本年4月に清田区長に就任いたしました浅山です。

『広報ひらおか』第58号の発刊にあたり、平岡地区の皆様にご挨拶申し上げます。

平岡地区の皆様には、日頃より清田区のまちづくりに対し、特段のご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

着任後、平岡地区の子育てサロン「こうめちゃんサロン」を訪問いたしました。サロンは、スタッフの皆様のあたたかいおもてなしのもと、子どもと保護者が安心して過ごせる穏やかな交流の場となっております。

夏には、清田区の「ふるさと遺産」でもある平岡樹芸センターにおいて、「ENJOY平岡夏祭り」が開催されました。豊かな緑に包まれたお祭りは、平岡ならではの。歌や踊り、縁日をエンジョイしたほか、認知症について理解を深める「子ども向け認知症クイズ」のコーナーでは、親子が顔を寄せ合いクイズを解く、微笑ましい光景が見られました。また、夏と秋の「交通安全街頭啓発」には、元気いっぱいの小学生も参加してくれました。

これらの活動に参加するたびに、平岡のあたたかさを感じております。町内会や町内会連合会、福祉のまち推進センター、民生委員・児童委員の皆様をはじめ、地域の皆様が積極的に企画し、参加され、子どもから大人まで、誰もが安心して暮らせるまちづくりに長年にわたり取り組んでこられた賜物です。

コロナ禍を経て今私が思うことは、「続けること」の大切さです。日々の活動のおかげで住みよいまちが維持されるのはもちろんのこと、活動を通じて地域の絆を深めていくことは、災害にも高齢化にも強いまちづくりにつながります。皆様の取り組みに心より感謝と敬意を表するとともに、私どもといたしましても、その土台となる安心・安全・にぎわいのあるまちづくりに引き続き尽力していく所存でございます。今後とも皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びになりますが、平岡地区町内会連合会の益々のご発展と会員の皆様のご健勝、ご活躍を心よりご祈念申し上げ、私の就任のご挨拶とさせていただきます。どうぞ、一緒に清田区を盛り上げてまいりましょう！

札幌市自治振興功労者表彰受賞



令和6年11月12日、札幌市自治振興功労者として、中川会長が表彰されました。

◀札幌パークホテルにて

平岡町連ホームページ！

パソコンとスマホでご覧になれます。

アドレスは次の通り。

<https://hiraoka.kiyotamin.net/>

スマホはQRコードから手軽にご覧できます。



QRコード

清田区防災訓練を平岡地区において実施

10月4日、平岡南小学校体育館にて、震度7を想定した避難所開設訓練を、平岡町連21名が2班に分かれ、受付設営・一般避難者および福祉避難者滞在所の設営を行いました。また、福祉用簡易ベッド・簡易トイレの設置、4町連の避難者役を誘導する訓練を行うとともに、ブラックアウトの体験もしました。



▲避難者受付



▲避難者滞在スペース

子どもたちの未来へ

ここが ふるさと!平岡の大地

ともに寄りそう、まちづくりへ

子どもの居場所づくりへ

公益社団法人 札幌市子ども会育成連合会 清田支部 支部長 石川 孝子

子ども会ってな～に？

なかよく・たのしく・あそぶところ。
近所の子どもたちと遊び中心に、皆で考え、話し合っで楽しく活動。0才～高校生までと、それを支える大学生、育成者の異なった年齢集団で活動するグループです。それぞれの子ども会は独自性をもって、地域の実情にあった活動をしています。平成10年清田区子ども会設立。

いきいきとした活動を通じて

清田区子ども会では、集団活動を通じ豊かな感性と社会性を身に付け心身ともに健全な青少年に育つことを目的に活動してまいりました。
その年によって活動は異なりますが近年ではバス・地下鉄で開拓の村に行く「子ども歴史体験」、区民センターを全館貸し切った「子どもまつり」、児童会館を回る「工作教室」などさまざまな活動をおこなっております。その中でも「子どもまつり」は昨年、北野響楽太鼓さんの迫力ある演奏でスタートしました。ゲームや縁日、木工作りや読み聞かせ、子どもふろしき市等沢山の方達の協力を得て開催出来ました。又今回からは、あしりべつ郷土館とのコラボでスタンプラリーを実施しました。子ども達は各コーナを巡り、色々な学びや体験を行い、ゲーム感覚でとても楽しんでいました。私事ですが、子ども会に関わるきっかけは4人の子どもの、町内会の子ども会に入会大変お世話になったので、何かお手伝いをと平成7年育成者となり活動、平成12年からは清田区子ども会役員になり、子ども達に色々な経験をし、楽しい思い出作りへと奮闘してまいりました。長年の活動に平成29年全国子ども会福岡大会にて表彰を受け、身の引き締まる思いでした。これからも「初心忘れるべからず」を念頭に頑張っていきたいと思ひます。

子ども達の故郷として

少子高齢社会を迎え、地域町内会役員のなり手不足のように、子ども会も育成者・役員の不足に、区独自事業に支障をきたしています。そんな中イオン北海道さんより、「何か一緒にやりませんか？」と声を掛けて頂き、今年は8月「夏休み自由研究応援プロジェクト」に参加。これからは、各種団体に協力を得てより良い子どもの居場所作りを努めてまいります。又私は平岡に住んでいますので、今後青少年育成部、各部と連携して平岡4単子ある子ども会との交流、おまつりへの参加、高齢者とのふれあいを通して、子ども達の故郷としての思い出や居場所になればと活動していきたいと考えております。最後になりますが、今年6月平岡地区懇談会にて「清田区子ども会」活動をお話する機会を頂き、又今回この様な形で平岡地区の皆様にお伝えする事が出来心より感謝申し上げます。

地域で見守る 安心のまち

住み慣れた平岡でいつまでも暮らしていくために

札幌市清田区介護予防センター北野・平岡

みなさん、介護予防に対して「自分にはまだまだ早い」「関係ない」と思っていないですか？
介護予防とは、今持っている体や心の機能を維持・改善する取り組みのことをいいます。いくつになっても住み慣れた平岡で暮らしていくためには、元気なうちから介護予防に取り組み、「健康寿命（健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間）」を伸ばしていくことが重要です。

今からはじめる介護予防

平岡地区では、おおむね65歳以上の方を対象に、毎月、平岡わかば会館、平岡地区会館、平岡しんたく自治会館を会場として介護予防教室「平岡すこやか倶楽部」を開催しています。認知症予防や健康増進、地域の仲間づくりをテーマに、専門職による講話や運動、清田区で大人気のモルックなど、毎月会館ごとに異なる内容で開催しており、年々参加者数も増加しているところです。
また、介護予防教室の他にも、ウォーキングイベント「歩いて健康！ひらおか散歩（毎年8月から11月にかけて開催）」や地域の方々が主体となり週1回程度の頻度で活動を行なう「自主運動グループ」、自宅にいなから活動に参加できる「オンライン介護予防教室」など、様々な介護予防活動を展開しています。

誰もが安心して暮らしていくためには地域づくりも重要

認知症になっても住み慣れた平岡で暮らしていける「やさしい平岡」を目指し、今年度も町内会連合会、福祉のまち推進センター、民生委員と清田区、清田区社会福祉協議会、清田区第1地域包括支援センター、清田区介護予防センター北野・平岡が連携し、認知症に関する取り組みを進めています。

町内会を対象に「認知症や地域での支え合いについて共に考える研修会」の開催の他、今年度は新たに、認知症の方を介護するご家族が抱えている悩みや気持ちを共有できる場として「認知症の方を介護する家族の会」の開催、若い世代への認知症の普及啓発を目的として「子ども向け認知症クイズラリー」をENJOY平岡夏祭りにて実施しました。

認知症の方への関わり方の基本は、相手の気持ちに寄り添うことです。年代を問わず認知症について考える機会を持つことで、認知症の方だけでなく誰もが安心して暮らすことのできる「やさしい平岡」につながると考えています。

お問い合わせ先：☎011-885-1230



▲平岡すこやか倶楽部

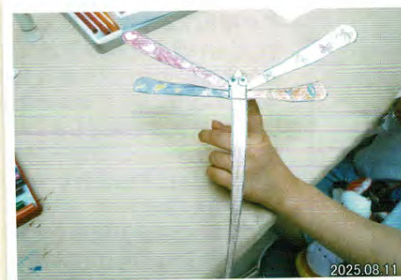
歩いて健康！ひらおか散歩▶



▲子ども会の活動を紹介するパネル展



▲区民センターにて「子どもまつり」開催



▲子どもたちが自由な発想で工作（写真：トンボ）



▲平岡地区懇談会にて

【平岡地区：各部開催行事】

安心と安全の「絆」がつながるまちへ

【平岡地区：体育部関連行事】

交通安全対策部：女性部母の会



7月14日平岡小・中央小の児童と共にドライバーへ安全運転を呼びかけ、また、9月22日南小3・4年生と街頭啓発を行う予定でしたが、雨天中止となりました。

環境衛生部：清掃関連施設見学会



9月24日清田区クリーンさっぽろ衛生推進協議会で駒岡清掃工場を見学。今年8月1日から新規に移働した、地域融和を次世代につなぐ廃棄物処理工場です。

青少年育成部：音楽会開催



10月19日ハーティマインドを開催。「心からの気持ち」や「温かい心」との意味で、音楽を通して福祉の精神につながることを切に願うものです。

体育部：清田区壮年野球大会



8月24日清田区壮年野球大会に出場。今年度から平岡町連野球部は、新調した揃いのユニフォームで臨みましたが、惜しくも敗退の結果となりました。（来期に期待！）

体育部：歩く運動（出発前）



10月12日歩く運動を実施。参加者65名が準備運動後に地区会館を出発し、清田緑地・厚別神社・樹芸センター前を経由したあと、会館にて昼食の豚汁を食べながらの歓談や、ビンゴゲームで盛り上がり、楽しい1日を過ごしました。（さわやかな秋空のもと、大好評の「歩く運動」を通して健康増進！）

体育部：歩く運動（会館での歓談）



第3回

エンジョイ
ENJOY

平岡夏祭り開催!

定着した 樹芸センターの 夏祭り!

第3回を迎えたENJOY平岡夏祭りは、朝からよく晴れ渡った8月3日(日)、平岡樹芸センター「みどりーむ」において開催されました。地域みんなが待っていた平岡の大きな祭りは、平岡町連と関係団体がともに携えて準備を進め、晴天のもと子ども盆踊りなど昨年にまさる賑わいとなりました。特に、今年は子ども向け「認知症クイズ」やフィンランド発祥のモルック体験コーナーなど会場内いっぱいにたくさんの催し物が用意され一日を楽しく過ごしました。



▲好評を博した、子ども向け「認知症クイズ」

真夏の青空～会場いっぱいに響奏太鼓でオープニング

オープニングは緑鮮やかな木々に囲まれたなか、勇壮な響奏太鼓のバチ捌きで始まり、津軽じょんがら節など多彩な演奏が。続いて清田ダンスキッズでは子ども達が元気いっぱいに盛り上げてくれました。さらに、福島県郡山市で行われた全日本合唱コンクールの金賞受賞曲を平岡中央小学校・月寒小学校合同合唱団が豊かな音色を披露。「今年も出場に向けて頑張ります」との子ども達の声に会場から温かい拍手が送られました。



▲勇壮な響奏太鼓によるオープニング演奏



▲平岡中央小学校・月寒小学校合同合唱団が歌声を披露

道内で活躍の歌手～片野あけみさんが素敵な歌唱を披露



▲片野あけみさんが歌唱を披露



▲フィナーレを飾る子ども盆踊り

午後の部は、浅山区長が「今年は例年になく暑い夏ですが、この夏祭りをエネルギーとして楽しい一日に」と挨拶をした後、多数の来賓が紹介されました。続いて「笑の会」によるひょうとこ踊りが会場を盛り上げました。メインとして道内で活躍されている歌手、片野あけみさんが登場。素敵な笑顔と軽快な歌声で会場を魅了。その後、中央広場ではビンゴ大会が行われ、1等は今年一番話題が大きかったお米5kg(こしひかり)など豪華景品に大歓声が。最後は、子ども達はもちろん、大人も一緒になっての子供盆踊り。平岡樹芸センターでの夏祭りが定着をしたことを思わせた一日でした。

令和7年度 平岡地区町内会連合会 役員

(R7.4.12現在)

会長……中川 昇	監事……佐藤 二三夫	福祉厚生部長……水野 博	交通安全対策部長……田井中 隆	広報部長……横山 勲
副会長……大藤 繁	監事……長谷川 陽一	環境衛生部長……大藤 繁	青少年育成部長……北川 洋一	女性部長……細田 伸子
副会長……佐藤 博之	総務部長……石川 孝子	防犯防災部長……中川 昇	体育部長……佐藤 博之	会館運営委員長……串山 公雄
副会長……石川 孝子	財務部長……米村 辰也			

令和7年度 単位町内会 会長

平岡東町内会 会長……立野 和則	パークシティ平岡町内会 会長……田中 照栄	平岡梅ヶ岡町内会 会長……山田 善真
平岡ミサワ町内会 会長……渡部 真人	平岡第一自治会 会長……丹羽 則行	平岡シュヴァーピング町内会 会長……手島 明夫
平岡コープタウン町内会 会長……佐藤 博之	平岡第二町内会 会長……千嶋 洋一	平岡南団地自治会 会長……畠山 千代子
平岡しんたく自治会 会長……佐川 了	平岡第三町内会 会長……佐々木 瞬一	シュヴァーピング2番館自治町内会 会長……榎 尚子
南平岡町内会 会長……清平 和夫	平岡中央町内会 会長……小野 裕一	シュヴァーピング9番館町内会 会長……西藤 彰悟
平岡春風台町内会 会長……桐山 誠一	平岡北町内会 会長……齊藤 良平	シュヴァーピング1番館自治会 会長……寺西 一重
平岡団地自治会 会長……大藤 繁	平岡公園町内会 会長……安藤 英夫	アリアパーク平岡町内会 会長……駒澤 忠好
平岡親和会町内会 会長……吉本 秀勝	平岡小学校前町内会 会長……小倉 敏幸	ウィズランド平岡町内会 会長……小川 真歩
平岡町内会 会長……水上 悟	平岡雪割草町内会 会長……谷橋 泉	

編集後記

夏の連日の異常な高温と道内初の線状降水帯などで被災された方々のご心労はいかばかりかとお見舞い申し上げます。さて、町連としては昨年に続き認知症になっても住みやすいやさしい平岡にと取り組んだ一年でした。併せて子ども会育成の長年にわたる実践活動や介護予防センターにおける健康長寿などの着実な活動などについてもご着目ください。

また、多くの家族連れで賑わった樹芸センターのENJOY平岡夏祭りも3回を数え、皆さまのお力添えで定着を見せてきたことは嬉しいことです。古来、勢いのよい様子をあらわす言葉として「虹を吐く」という言い方がありますが、明日の平岡が勢いのある彩り豊かなふるさとへと願いを込めて結びとします。

編集 / 横山 勲